



情報 1 5周年記念シンポジウム～弥生を語る4人衆@神崎遺跡～について

◆ 概要

平成30年4月の神崎遺跡公園全面開園をもって、神崎遺跡の整備事業が完了してから5周年を記念し「5周年記念シンポジウム～弥生を語る4人衆@神崎遺跡～」を開催します。

4人の登壇者による講演のほか、市民から募集した弥生時代や神崎遺跡に関する質問に登壇者が回答するコーナーを行います。

◆ 目的

神崎遺跡整備完了5周年の節目に、神崎遺跡について理解を深めるとともに、国指定史跡を有する本市の歴史的重要性を改めて示し、歴史を通じて愛郷心を醸成します。

◆ 日時 1月21日(日) 13時～17時

◆ 場所 オーエンス文化会館 小ホール

◆ 内容

・基調講演 明治大学教授 石川 日出志 氏

元神崎遺跡保存整備計画策定委員会委員。弥生時代における東アジア全域の文化や相互関係を研究している。弥生時代全体の評価や広域からの神崎遺跡について評価する。

・講演 伊勢原市教育委員会 歴史文化推進担当部長兼歴史文化担当課長 立花 実 氏

神崎遺跡の発見直後から研究に携わり、多くの成果を発表している。県内の弥生時代からみた神崎遺跡と史跡整備の評価をする。

・講演 井上 洋一 氏(綾瀬市歴史文化アドバイザー)

市埋蔵文化財専門員を長年務め、神崎遺跡の整備・活用事業を手掛けた。本市における神崎遺跡の意義や整備、活用事業について講演を行う。

・シンポジウム 白石 哲也 氏(山形大学准教授)

実験考古学や化学分析など最新の研究方法を活用し、弥生時代の土器の利用方法や食文化の研究を行っている。神崎遺跡についての最新の知見や広い視点で、シンポジウムの司会・進行を行う。

